

栃木県北と茨城県北を
結ぶ幹線道路(仮称・
北関東北部横断道路)
整備について



菊池 久光 議員

質問…幹線道路(仮称・北関東北部横断道路)整備に関し、現在の交通状況、道路機能状況をしっかりと把握し、国・県に対し早期実現を要望していくべきかと思うが、考えを伺います。

答弁…仮称・北関東北部横断道路は、茨城県と栃木県北部地域を結ぶ広域的な道路として、八溝山周辺地域定住自立圏道路住宅部会が平成29年3月に策定を

した交通ネットワークに関する調査においても、本路線を東西方向に広域的なネットワークとしての役割を果たす路線であると高く評価をしています。また本市においても重要な路線であると考えているところです。今後、本路線の早期整備実現を目指しまして、国・県に対して要望してまいりますので、ご協力のほどお願い致します。

質問…市長からもぜひしっかりと要望をしていただきたいと思いますが、もう一度市長の考えをお願いします。

答弁…当然我々大田原市を筆頭として、精一杯の努力をして早期実現するべく頑張つていきたい、そのように考えています。

一般質問



齋藤 光浩 議員

災害時の応急住宅の
供給について

質問…災害時の応急住宅の供給について本市の考えを伺います。

答弁…大田原市地域防災計画に
応急住宅の供給は原則として既設の公営住宅等で提供可能なものを供給するものとしています。また、災害救助法が適用されるような大規模な災害で、既設の公営住宅の必要数が不足する場合には、県が応急仮設住宅を直営、または「災害時における応

急仮設住宅の建設に関する協定」の締結先、その他業者活用等により設置し、また関係団体と協力して、民間賃貸住宅を借り上げることにより、被災者に供給することとなっております。

質問…モバイル型応急仮設住宅を検討する考えがあるか伺います。

答弁…避難所を多く確保すること
いうことは、大変重要なことで

大変すばらしい取組だと思いますが、市有施設、具体的に言いますとふれあいの丘のようなところをまずは優先的に考えて、もしも大田原市内にそのような事業者がトレーラーハウス等の設置が行われた場合には、その時点でまた考えていこうと考えています。